

DUAL-VIEW KVM SWITCH



ユーザーマニュアル

CS-1742

CS-1744

注意

この装置は FCC(米国連邦通信委員会)規則、パート 15 の副章 J に従い、デジタル装置クラス B の制限事項を満たして設計され、検査されています。この制限事項は、本装置が一般家庭内で取り付けられたときに、有害な電波干渉が発生するのを防ぐために設定されています。また、本装置は高周波エネルギーを使用し、発生させることがあります。この操作マニュアルに従わずに本装置を取り付け、使用した場合、電波通信に有害な障害を起こすことがあります。但し、定められた取り付け方法に従えば、必ず電波障害が起こらないと保証するものでもありません。本装置がラジオまたはテレビの電波受信に有害な障害となっているかどうかは、本装置の電源を入れたり、消したりして、確認してください。また、以下のひとつまたは複数の方法に従って、電波障害の状況を改善されることを推奨いたします。

- ◆ 受信アンテナの向きを変えるか、位置を変えてください。
- ◆ 本装置と受信機の距離を離してください。
- ◆ 受信機が接続されているコンセントと異なる電気回路に本装置のコンセントを差し込んでください。
- ◆ 販売店または、十分な経験を有するラジオ/テレビの技術者にお問い合わせください。



同梱品

基本パッケージ

以下のものが同梱されているか、ご確認ください。

CS-1742

- ◆ CS-1742 KVM スイッチ ×1
- ◆ USB KVM ケーブル(2L-5202U:1.8m) ×2
- ◆ オーディオ KVM ケーブル(2L-5202A:1.8m) ×2
- ◆ ファームウェアアップグレードケーブル ×1
- ◆ ユーザーマニュアル(本書) ×1
- ◆ クイックスタートガイド ×1

CS-1744

- ◆ CS-1744 KVM スイッチ ×1
- ◆ USB KVM ケーブル(2L-5202U:1.8m) ×4
- ◆ オーディオ KVM ケーブル(2L-5202A:1.8m) ×4
- ◆ ファームウェアアップグレードケーブル ×1
- ◆ ユーザーマニュアル(本書) ×1
- ◆ クイックスタートガイド ×1

上記のアイテムがそろっているかご確認ください。万が一、欠品または破損品があった場合はお買い上げになった販売店までご連絡ください。

本装置と接続されたデバイスの破損を防ぐために、本ユーザーマニュアルをご使用前によくお読みになり、正しい手順に従ってインストールし、ご使用ください。

© Copyright 2004 ATEN® International Co., Ltd.

Manual Part No.PAPE-0240-100

Printed in Taiwan 09/2004

製品名等は、各社の商標または登録商標です。

目次

本マニュアルについて	6
マニュアル表記について	6
第 1 章 はじめに	7
製品概要	7
製品特長	8
必要ハードウェア環境	9
コンソール	9
コンピュータ	9
ケーブル	9
製品各部説明	10
CS-1742 フロントパネル	10
CS-1742 フロントパネル	10
CS-1742 リアパネル	12
CS-1744 リアパネル	12
第 2 章 ハードウェア セットアップ	14
ケーブル接続	14
第 3 章 基本操作	16
手動によるポート切替	16
ホットプラグ	16
電源オフ、再起動	17
ポート ID 番号	17
第 4 章 ホットキー操作	18
ホットキーによるポートアクセス	18
ポート切替え (サイクル切替え)	18
ポート切替え (ダイレクト切替え)	19
オートスキャン	19
ホットキーセッティングモード	20
ホットキーセッティングモードの起動	20
ホットキーセッティングモード起動 代替キー入力	20
ポート切替え 代替キー入力	21
キーボード設定	21
ホットキー設定の表示	22
USB リセット	22
ビープ音 オン/オフ	22
ポート切替え無効化	22
ファームウェアアップグレードモード	22
デフォルト設定の復元	23

ホットキーセッティングモード コマンド一覧	23
キーボードエミュレーション	24
Sun キーボード	24
Mac キーボード	25
第 5 章 ファームウェアアップグレード	26
アップグレードの前に	27
アップグレード開始	28
アップグレード成功	31
アップグレード失敗	31
付録	32
仕様	32
トラブルシューティング	32
製品保証規定	34

第 1 章 はじめに

製品概要

master view™ CS-1742/CS-1744 は、ATEN の製品ラインナップにデュアルディスプレイ対応 KVM スイッチという新たな一ページを加えました。CS-1742/CS-1744 を使用することによって、それぞれ 2 台/4 台のデュアルディスプレイ対応コンピュータを 1 組の USB キーボード・USB マウスとデュアルディスプレイ環境からコントロールすることができます。

また CS-1742/CS-1744 は 2 ポート USB ハブを搭載しています。ハブに接続されたデバイスにはスイッチに接続した各コンピュータから自由にアクセスすることが可能、つまり CS-1742/CS-1744 を経由して、2 台の USB デバイスを 2 台または 4 台のコンピュータで共有することができます。CS-1742/CS-1744 はオーディオ機能(マイクロフォン・スピーカー)にも対応しています。接続されたそれぞれのコンピュータへ、マイク入力/スピーカー出力が可能です。

これらの USB ハブ機能・オーディオ機能は、KVM コントロールと独立切替が可能です。あるコンピュータで USB デバイスを使用中であっても、KVM コントロールのみを他のポートに接続されたコンピュータへ切替えることができます。例えば、1 台のコンピュータでプリンタタスク実行中に、他のコンピュータへコンソールを切替え、同時にまた別のコンピュータのオーディオ機能を使用することも可能になります。

CS-1742/CS-1744 のセットアップは非常に簡単です。ケーブルをそれぞれの適切なポートに接続するだけです。ソフトウェアやドライバのインストールも不要、互換性の問題に悩まされることもありません。また、キーボードのエミュレーション可能なので、キーマッピングが異なる複数のプラットフォーム(PC 互換、Mac、Sun)を操作することが可能です。

コンピュータポート切替えは便利な 2 つの方法によって行います。

1. フロントパネルにあるポート選択ボタン
2. キーボードからのホットキー入力

master view™ CS-1742/CS-1744 の導入より時間とコストの節約になる方法はありません。接続されたすべてのコンピュータに 1 組のコンソールでアクセスして操作できるため、以下のような効果を得ることができます。

- ◆ それぞれのコンピュータにキーボード、マウス、モニタを購入する費用を削減
- ◆ 余分なスペースを取らず、スペースの有効利用が可能
- ◆ 省電力
- ◆ コンピュータから他のコンピュータへと絶えず動き回る無駄な労力を削減

製品特長

- ◆ デュアルディスプレイ対応 USB KVM スイッチ
- ◆ 1 台のコンソールで 2 台 (CS-1742)/4 台 (CS-1744) のデュアルディスプレイ対応コンピュータを切替操作、USB デバイスを 2 台接続可能
- ◆ オーディオ対応 (スピーカー/マイクロフォン)
- ◆ KVM/USB デバイス/オーディオは独立切替が可能
- ◆ ポート切替方法 - 本体フロントパネルのプッシュボタン、ホットキー
- ◆ USB 1.1 準拠 - 転送レート 1.5M/12Mbps
- ◆ 対応プラットフォーム - Windows 98SE/ME/2000/XP、Mac OS 8.6 以降、Sun Blade 2000/100 (solaris 8 以降)、Linux カーネル 2.4 以降
- ◆ ホットプラグ対応
- ◆ マルチメディア USB キーボード、Mac & Sun キーボード対応
- ◆ KVM・USB コントロールの状態は LED で表示
- ◆ オートスキャン機能搭載
- ◆ USB キーボード・マウス エミュレーション
- ◆ VGA 解像度 - 最大 2,048 × 1,536; DDC2B 準拠
- ◆ ファームウェアアップグレード対応

必要ハードウェア環境

コンソール

- ◆ 接続するコンピュータの解像度に適したモニター 2 台
- ◆ USB キーボード
- ◆ USB マウス


コンピュータ

接続するコンピュータが以下の装置を搭載している必要があります。

- ◆ VGA、SVGA、マルチシンク出力可能でデュアルディスプレイに対応したビデオカード
- ◆ USB タイプ A ポート

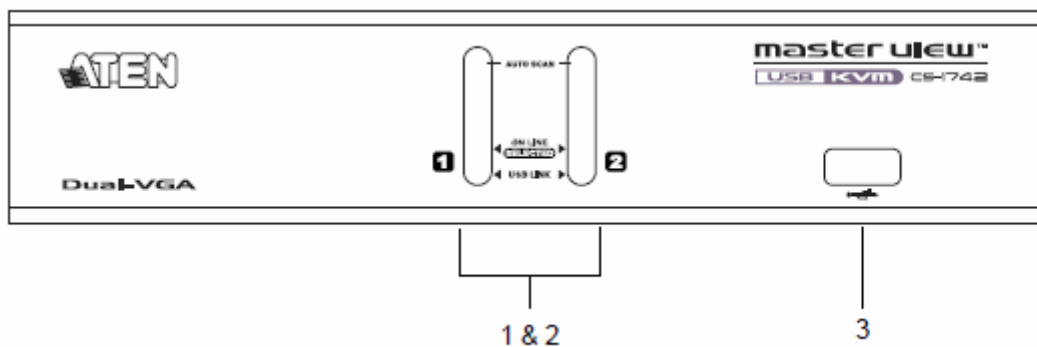
ケーブル

規格外のケーブルを使用すると、接続機器を破損することや、機器の性能を低下させることがあります。理想的な状態でデータ転送を行うためにも、またシステムのレイアウトを単純化させるためにも、以下の CS-1742/CS-1744 対応 KVM ケーブルをご使用になることを推奨いたします。

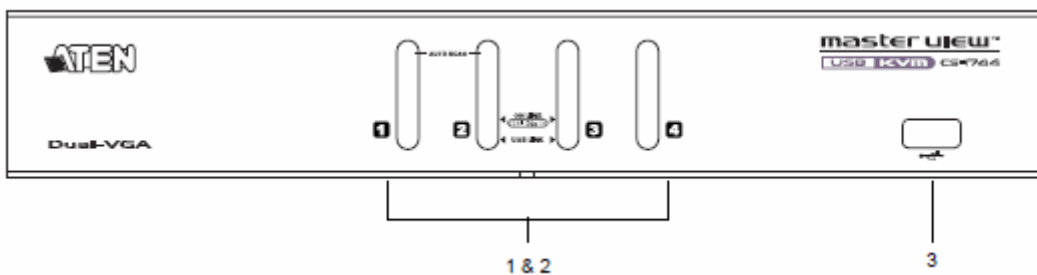
製品画像	機能	型番と長さ
	USB KVM ケーブル	
	スイッチ側 SPHD-15(緑) × 1	2L-5201U (1.2m) 2L-5202U (1.8m)
	コンピュータ側 USB タイプ A × 1 HDB-15 × 2	2L-5203U (3m) 2L-5205U (5m)
	オーディオ KVM ケーブル	
	スイッチ側 SPHD-15(黄) × 1	2L-5202A (1.8m)
	コンピュータ側 HDB-15 × 1 ミニオーディオジャック × 2	

製品各部説明

CS-1742 フロントパネル



CS-1742 フロントパネル



1. ポート選択ボタン

CS-1742 は、KVM コントロール/USB デバイス/オーディオがそれぞれ独立切替え可能です。ボタンを押している時間によって操作が区別されています。

- ◆ ポート選択ボタンを 2 秒以上押したままにすると、KVM コントロール/USB ハブ/オーディオすべての選択が対応するポートに接続されたコンピュータに切替わります。
- ◆ ポート選択ボタンを押して、2 秒以内に離すと KVM コントロールのみが対応するポートに接続されたコンピュータに切替わります。
- ◆ ボタン 1 と 2 を同時に 2 秒以上押したままにするとオートスキャンモードになります。(詳細は P.19)

2. ポート LED

ポート LED はポート選択ボタンに内蔵されています。上部の LED が KVM ポート LED、下部の LED が USB LED です。

KVM ポート LED

- ◆ LED が**暗いオレンジ**に点灯しているときは、対応するポートに接続されたコンピュータの電源がオンであることを示します。
- ◆ LED が**明るいオレンジ**に点灯しているときは、対応するポートが KVM コントロールで選択されていることを示します。
- ◆ LED が点滅しているときは、対応するポートに接続されたオートスキャンモードでアクセスされていることを示します。

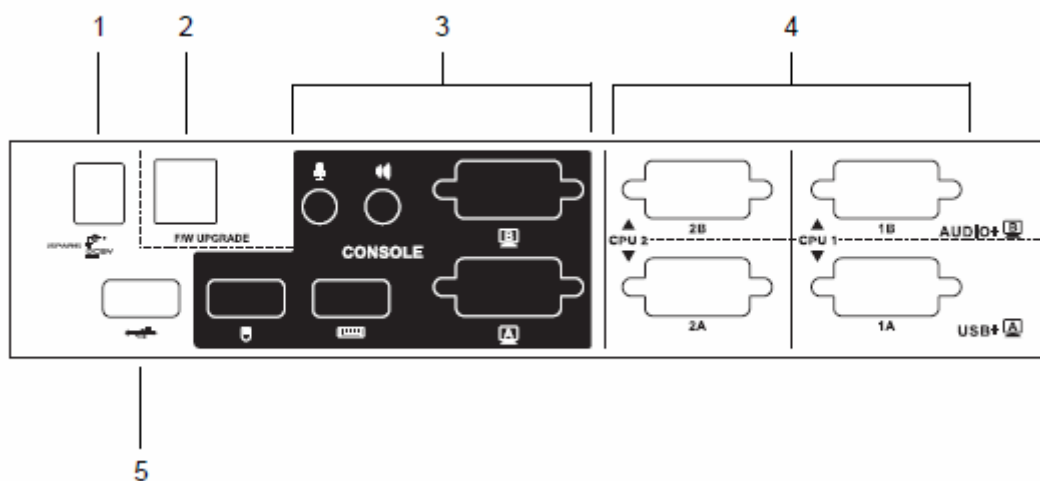
USB LED

- ◆ LED が**暗いグリーン**に点灯しているときは、USB ケーブルがコンピュータに接続されていることを示します。LED が点灯していないときは、USB ケーブルが接続されていないことを示します。
- ◆ LED が**明るいグリーン**に点灯しているときは、対応するポートに接続されたコンピュータが、USB ハブに接続されたデバイスにアクセスしていることを示します。

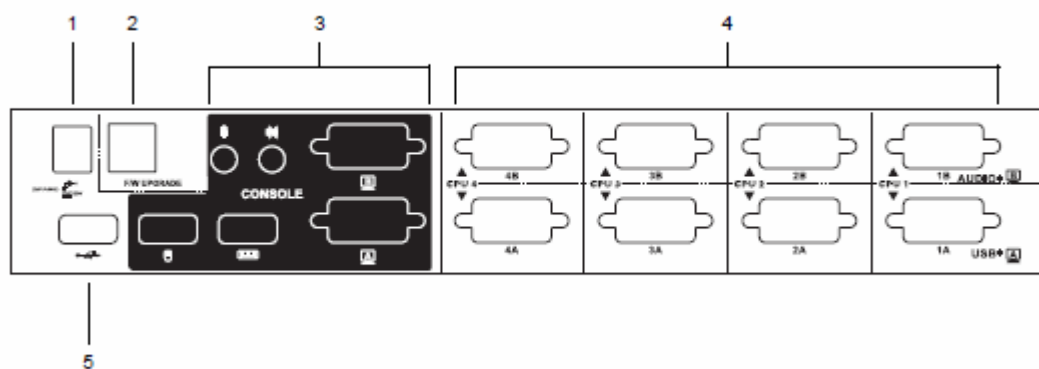
3. USB ハブポート

お使いになる USB デバイスの一つをこちらに接続します。

CS-1742 リアパネル



CS-1744 リアパネル



1. 電源ジャック	外部電源を使用する場合は、電源アダプタのケーブルをこちらに接続します。
2. ファームウェアアップグレードポート(RJ-11 コネクタ)	同梱のファームウェアアップグレードケーブルを使用し、最新版のファームウェアパッケージを保存した管理者のコンピュータと接続します。アップグレードの手順については P.26 をご参照ください。
3. コンソールポートセクション	コンソールで使用するキーボード、マウス、モニター、スピーカー、マイクロフォンのケーブルをこちらに接続します。各ポートにはデバイスのアイコン表示がされています。
4. コンピュータポートセクション	対応する KVM ケーブルを使用してスイッチとコンピュータを接続します。各ポートに 2 つのコネクタがあります。 上部コネクタ(黄): オーディオデータおよびセカンダリディスプレイのビデオデータを転送します。 下部コネクタ(緑): USB データ(キーボード・マウス・ハブ接続のデバイス)およびプライマリディスプレイのビデオデータを転送します。
5. USB ハブポート	フロントパネルと同様に USB デバイスを 1 台接続します。(USB 1.1 準拠)

第2章

ハードウェアセットアップ

セットアップの前に



1. 今から接続する装置すべての電源がオフになっていることを確認してください。キーボード起動機能がついている場合は、コンピュータの電源ケーブルも抜いてください。
2. コンピュータやデバイスへのダメージを避けるために、接続されているすべてのデバイスが正しくアースされていることを確認してください。

ケーブル接続

CS-1742/CS-1744 のセットアップは次ページの図を参考にしながら、以下の手順に従い作業を進めてください。

1. お使いになる USB キーボード、USB マウス、モニタ 2 台、スピーカー、マイクロフォンの各ケーブルをリアパネルのコンソールポートに接続してください。
2. 同梱の USB KVM ケーブルをスイッチリアパネルの下部 SPHD-15 コネクタ(緑)に接続してから、別の一端をコンピュータのプライマリ VGA ポートおよび USB ポートに接続してください。
3. 同梱のオーディオ KVM ケーブルをスイッチリアパネルの上部 SPHD-15 コネクタ(黄)に接続してから、別の一端をコンピュータのセカンダリ VGA ポートおよびオーディオポートに接続してください。

注意:

同一ケーブルのコネクタはすべて同一のコンピュータポートに接続してください。

4. USB ハブに接続するデバイスを接続してください。
5. もし外部電源を使用する必要がある場合は、電源アダプタをリアパネルの電源ジャックに接続してから、AC 電源コンセントに接続してください。

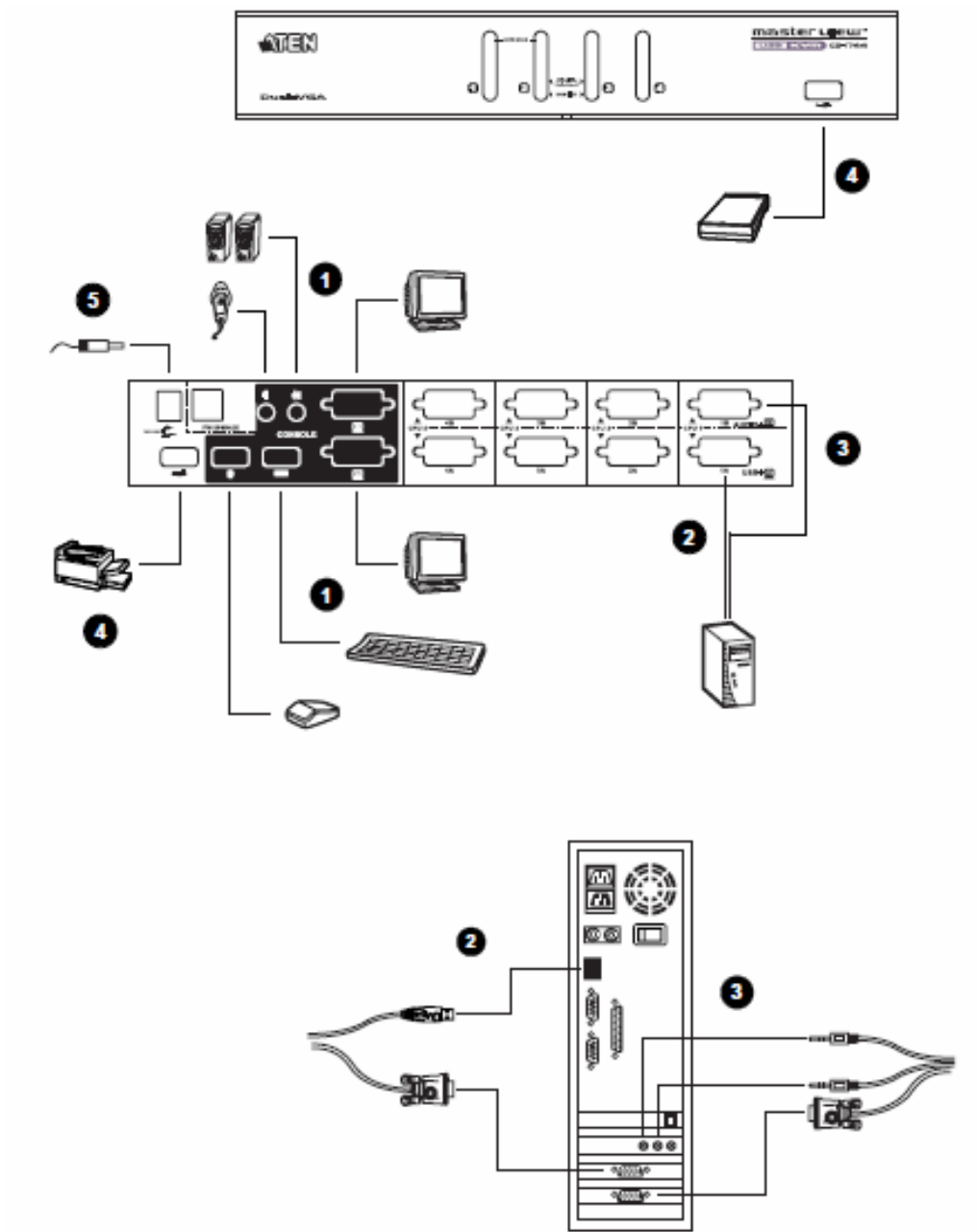
注意:

電源アダプタはオプションです。USB ハブを経由したデバイスへの電源供給が足りなくなる場合に外部電源が必要になります。

詳細はお買い上げになった販売店までお問い合わせください。

(別売電源アダプタ型番: 0AD8-0005-21B)

6. 接続したコンピュータの電源をオンにしてください。



第 3 章

基本操作

手動によるポート切替

CS-1742/CS-1744 のポート切替は、フロントパネルの切替ボタンを押す、または便利なホットキー操作によって行います。ホットキー操作については第 4 章で説明します。

ボタンを直接押してポートを切り替えるには：

- ◆ フロントパネルのポート選択ボタンを押してすぐに離すと、KVM コントロールのみが押したボタンに対応するポートに切り替わります。LED 表示は押した KVM コントロールのグリーンのみが点灯します。この操作では USB デバイスとオーディオの選択は切り替わりません。
- ◆ ポート選択ボタンを 2 秒以上押したままにすると、KVM コントロール・USB デバイス・オーディオすべての選択に対応するポートに切り替わります。LED 表示も押したポート側がすべて点灯します。
- ◆ ポート選択ボタン 1 と 2 を同時に 2 秒以上押したままにするとオートスキャンモードになります。詳細は P.19 をご参照ください。
- ◆ オートスキャンモード中に任意のポート選択ボタンを押すとオートスキャンを中止し、そのポートに KVM コントロールを切り替えます。

ホットプラグ

CS-1742/CS-1744 は USB ホットプラグに対応しています。コンポーネントはシャットダウンせずにスイッチへの接続・取り外しが可能です。

電源オフ、再起動

CS-1742/CS-1744 を取り外す必要がある場合は、再接続の前に以下の手順に従ってください。

1. CS-1742/CS-1744 に接続している全てのコンピュータをシャットダウンし、すべての KVM ケーブルを抜いてください。
2. 外部電源を使用している場合は、その電源アダプタを抜いてください。
3. スイッチへの電源アダプタ再接続は 10 秒以上待ってから行ってください。
4. スイッチに電源が供給されたのを確認した後にコンピュータの電源を入れてください。

ポート ID 番号

CS-1742/CS-1744 のコンピュータポートにはポート番号が割り当てられています。対応するポート番号はリアパネル コンピュータポートに記されています。(P.13 参照)

CS-1742—ポート 1 およびポート 2

CS-1744—ポート 1～ポート 4

コンピュータのポート ID は、そのコンピュータを接続したポート番号に対応します。例えばポート 3 に接続されたコンピュータのポート ID は 3 になります。

ポート ID は KVM、USB、オーディオのコントロールをホットキーによって切替えるときに使用します。詳細は P.18 をご参照ください。

第4章

ホットキー操作

CS-1742/CS-1744 は、多彩で便利なホットキー機能を搭載しており、操作と設定はすべてキーボードから行います。KVM・USB・オーディオの独立切替えもホットキーで操作可能です。

ホットキーによるポートアクセス

ホットキーによるポート切替え操作は、すべて[Scroll Lock]キー2度押しから開始します。[Scroll Lock]キー2度押し後に、更に特定のキー入力を行うことによってホットキーコマンドを実行します。

注意:

[Scroll Lock]キーが他のアプリケーション操作と競合を起こす場合のために、ホットキーセッティングモードで[Ctrl]キーに設定変更することが可能です。詳細は P.20 をご参照ください。

ポート切替え（サイクル切替え）

ホットキー	機能
[Scroll Lock] [Scroll Lock] [Enter]	KVM、USB ハブ、オーディオのすべてを同時に次のポートに切替えます。切替え順は以下のとおりです。 CS-1742: 1→2→1→2→…… CS-1744: 1→2→3→4→1→2→…… 注意: この操作を行うと、USB ハブやオーディオが現在のコンピュータで使用中でも強制的に次のポートに切替わります。
[Scroll Lock] [Scroll Lock] [K] [Enter]	KVM コントロールのみを次のポートに切替えます。USB ハブおよびオーディオ選択は現在のポートのままです。
[Scroll Lock] [Scroll Lock] [U] [Enter]	USB ハブのみを次のポートに切替えます。KVM およびオーディオ選択は現在のポートのままです。
[Scroll Lock] [Scroll Lock] [S] [Enter]	オーディオのみを次のポートに切替えます。KVM およびUSB ハブ選択は現在のポートのままです。

ポート切替え（ダイレクト切替え）

※表中の[n]は切替えたいポート番号を示します

ホットキー	機能
[Scroll Lock] [Scroll Lock] [n] [Enter]	KVM、USB ハブ、オーディオのすべてを同時に指定したポートに切替えます。 注意： この操作を行うと、USB ハブやオーディオが現在のコンピュータで使用中でも強制的に次のポートに切替わります。
[Scroll Lock] [Scroll Lock] [n] [K] [Enter]	KVM コントロールのみを指定したポートに切替えます。USB ハブおよびオーディオ選択は現在のポートのままです。
[Scroll Lock] [Scroll Lock] [n] [U] [Enter]	USB ハブのみを指定したポートに切替えます。KVM およびオーディオ選択は現在のポートのままです。
[Scroll Lock] [Scroll Lock] [n] [S] [Enter]	オーディオのみを指定したポートに切替えます。KVM および USB ハブ選択は現在のポートのままです。
[Scroll Lock] [Scroll Lock] [n] [K] [U] [Enter]	KVM コントロールおよび USB ハブを指定したポートに切替えます。オーディオ選択は現在のポートのままです。
[Scroll Lock] [Scroll Lock] [n] [K] [S] [Enter]	KVM コントロールおよびオーディオを指定したポートに切替えます。USB ハブは現在のポートのままです。
[Scroll Lock] [Scroll Lock] [n] [U] [S] [Enter]	USB ハブおよびオーディオを指定したポートに切替えます。KVM コントロールは現在のポートのままです。

オートスキャン

CS-1742/CS-1744 のオートスキャン機能は、一定間隔で自動的に KVM コントロールを切替えます。この機能によって、手動で操作しなくても接続されたすべてのコンピュータの状態を監視できます。ホットキー操作については以下の表をご参照ください。

ホットキー	機能
[Scroll Lock] [Scroll Lock] [A] [Enter]	オートスキャンモードを有効にします。KVM コントロールが 5 秒間隔 で切替わります。(デフォルト)
[Scroll Lock] [Scroll Lock] [A] [n] [Enter]	オートスキャンモードを有効にします。[n]はユーザー設定の任意の秒数です。KVM コントロールが 指定した間隔(1~99 秒) で切替わります。

ホットキーセッティングモード

ホットキーセッティングモードでは CS-1742/CS-1744 の設定を行います。すべての操作はホットキーセッティングモードを有効にしてから行います。

ホットキーセッティングモードの起動

1. [Num Lock]キーを押したままにします
2. [-]マイナスキーを押して、すぐに離します
3. [Num Lock]キーを離します

注意:

- 1) ホットキーセッティングモードの起動は他のキー操作でも可能です。下記をご参照ください。
- 2) [-]マイナスキーを押している時間は 0.5 秒以内になるようにしてください。そうしないと操作がキャンセルされます。

ホットキーセッティングモードが有効になると、キーボードの Caps Lock、Scroll Lock LED が交互に点滅します。ホットキーセッティングモードを終了すると LED は通常の状態に戻ります。

またホットキーセッティングモード中は、HSM で有効な操作以外、通常のキーボード・マウス入力はずべて無効になります。ホットキーセッティングモードでの操作は、コマンド実行後にセッティングモードが解除されるものと、有効な状態が継続するものがあります。手動でセッティングモードを終了するには、[Esc]キーまたはスペースキーを押してください。

ホットキーセッティングモード起動 代替キー入力

デフォルトのホットキーセッティングモード起動キー入力 ([Num Lock]+[-]) がコンピュータで実行中の他のアプリケーションと競合を起こす場合のために、[Ctrl]+[F12]という入力も可能です。設定変更には以下の操作を行ってください。

1. デフォルトの入力でホットキーセッティングモードを有効にします。
2. [H]キーを入力します。

この操作によって、ホットキーセッティングモードで使用する[Num Lock]キーが[Ctrl]キーに、[-]キーが[F12]キーに変更されます。

注意:

この操作は[Num Lock]+[-]、[Ctrl]+[F12]の組み合わせを交互に切替えて設定します。デフォルトの[Num Lock]+[-]に戻す場合は、もう一度この操作を行ってください。

ポート切替え 代替キー入力

ポート切替えに使用する[Scroll Lock]キーがコンピュータで実行中の他のアプリケーションと競合を起こす場合のために、[Ctrl]キーを使用することができます。設定変更には以下の操作を行ってください。

1. デフォルトの入力でホットキーセッティングモードを有効にします。
2. [T]キーを入力します。

この操作によって、ポート切替えで使用する[Scroll Lock]キーが[Ctrl]キーに変更されます。

注意:

この操作は[Scroll Lock]、[Ctrl]を交互に切替えて設定します。デフォルトの[Scroll Lock]に戻す場合は、もう一度この操作を行ってください。

キーボード設定

CS-1742/CS-1744 に接続するキーボードについて、キーマッピングはデフォルトで PC 互換プラットフォーム (Win、Linux) に設定されています。Mac キーボードを接続する場合は、以下の操作で設定変更を行ってください。

1. KVM コントロールを目的のポートに合わせます。
2. ホットキーセッティングモードを有効にします。
3. プラットフォームに合わせた設定のファンクションキーを入力します (下表参照)。

ファンクションキー入力後、ホットキーセッティングモードは自動的に終了します。

ファンクションキー	機能
[F2]	Mac 対応に設定
[F3]	Sun 対応に設定
[F10]	OS を自動検出します。(PC 互換機用)

注意:

Sun システムを接続する場合は、最初にそのポートのキーボード設定を Sun 対応に変更しておかなくてはなりません。そうしないと Sun システムをポートに接続しても起動することはできません。

ホットキー設定の表示

現在のホットキー設定を表示するには、以下の操作を行ってください。

1. ホットキーセッティングモードを有効にします。
2. [F4]ファンクションキーを入力します。
3. クリップボードに現在のホットキー設定情報がコピーされていますので、テキストエディタ等を開いてペーストしてください。

USB リセット

USB デバイスがコントロールを失いリセットする必要がある場合は、以下の操作を行ってください。

1. ホットキーセッティングモードを有効にします。
2. [F5]ファンクションキーを入力します。

ビープ音 オン/オフ

ポート切替え時に鳴るビープ音を無効にするには以下の操作を行ってください。

1. ホットキーセッティングモードを有効にします。
2. [B]キーを入力します。

この操作を行うと、画面に *Beeper ON* または *Beeper OFF* が 1 秒間表示されます。メッセージが消えると共にホットキーセッティングモードも終了します。

ポート切替え無効化

ポート切替えに使用する[Scroll Lock]キー2 度押し(または[Ctrl]キー2 度押し)を無効にしたい場合は、以下の操作を行ってください。

1. ホットキーセッティングモードを有効にします。
2. [X] [Enter]を入力します。

注意:

無効にしたキー入力を元に戻す場合にはもう一度この操作を行ってください。

ファームウェアアップグレードモード

CS-1742/1744 のファームウェアアップグレードを行う場合は以下の手順に従ってください。

1. ホットキーセッティングモードを有効にします。
2. キーボードで *upgrade* と入力します。
3. [Enter]を入力します。

この操作を行うとフロントパネルの LED が点滅し、ファームウェアアップグレードモードで動作中であることを示します。ファームウェアアップグレードモードを終了する場合は、スイッチの電源をオフにしてください。

デフォルト設定の復元

CS-1742/CS-1744 のホットキー設定をすべてデフォルトの状態に戻すには、以下の操作を行ってください。

1. ホットキーセッティングモードを有効にします。
2. [R] [Enter]を入力します。

この操作によりすべての設定変更がリセットされ、デフォルトの状態に戻ります。

ホットキーセッティングモード コマンド一覧

ホットキーセッティングモードを有効にした後、追加で入力するキーとその機能は以下のようになっています。

追加キー入力	機能
[H]	ホットキーセッティングモード起動キーを変更
[T]	ポート切替えキーを変更
[F2]	キーボードマッピングを Mac 対応に設定
[F3]	Sun 対応に設定
[F10]	キーボード設定の自動検出 (PC 互換)
[F4]	現在のホットキー設定をテキストエディタで表示
[F5]	USB リセット
[B]	ビープ音のオン/オフ
[X] [Enter]	ポート切替えキーの有効/無効
[R] [Enter]	デフォルト設定の復元
<i>upgrade</i> [Enter]	ファームウェアアップグレードモード

キーボードエミュレーション

Sun キーボード

コンソールが PC 互換キーボード(101/104 キー)であっても、エミュレーション機能により Sun キーボードの特殊キーを[Ctrl]キーとの組み合わせにより使用可能になります。詳細は下記の表をご参照ください。

注意:

入力の際は同時に押すのではなく、[Ctrl]キーを押して離し、その後アクティベーションキーを押してすぐに離してください。

PC 互換キーボード	Sun キーボード
[Ctrl]、[T]	Stop
[Ctrl]、[F2]	Again
[Ctrl]、[F3]	Props
[Ctrl]、[F4]	Undo
[Ctrl]、[F5]	Front
[Ctrl]、[F6]	Copy
[Ctrl]、[F7]	Open
[Ctrl]、[F8]	Paste
[Ctrl]、[F9]	Find
[Ctrl]、[F10]	Cut
[Ctrl]、[1]	 ミュート
[Ctrl]、[2]	 ボリュームダウン
[Ctrl]、[3]	 ボリュームアップ
[Ctrl]、[4]	
[Ctrl]、[H]	Help
App	Compose
Win Key	◆

Mac キーボード

コンソールが PC 互換キーボード(101/104 キー)であっても、エミュレーション機能により Mac キーボードの特殊キーを使用可能になります。詳細は下記の表をご参照ください。

注意:

入力の際は同時に押すのではなく、[Ctrl]もしくは[Alt]キーを押してすぐに離し、その後アクティベーションキーを押してすぐに離してください。

PC 互換キーボード	Mac キーボード
[Shift]	Shift
[Ctrl]	Ctrl
[Win]	
F12	
[Alt]	左 Alt/オプション
[Print Screen]	F13
[Scroll Lock]	F14
[Desktop Menu]	=
[Enter]	Return
[Back Space]	Delete
[Ins]	Help
[Ctrl] [Desktop Menu]	F15
[Ctrl] [1]	ミュート
[Ctrl] [2]	ボリュームダウン
[Ctrl] [3]	ボリュームアップ

第 5 章

ファームウェア アップグレード ユーティリティ

Windows ベースのファームウェアアップグレードユーティリティは、スムーズかつ簡単な操作で KVM スイッチのファームウェアをアップグレードすることができます。

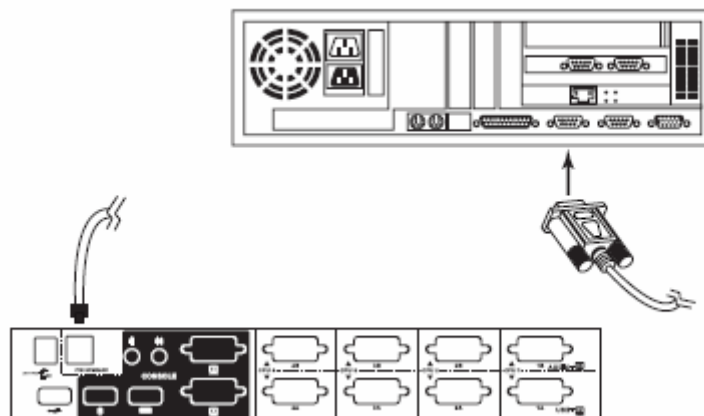
ファームウェアアップグレードパッケージはデバイス別に用意されています。新しいファームウェアパッケージは弊社 web サイトで公開されます。機器を最新の状態に保つために、定期的に弊社 web サイトをご覧ください。

<http://www.atenjapan.jp/>

アップグレードの前に

ファームウェアアップグレードの前に以下の手順に従って準備を行ってください。

1. KVM スイッチに接続されているコンピュータとは別に、インターネット接続可能なコンピュータを用意してください。弊社 web サイトにアクセスして製品型番で検索し、ファームウェアのリストから CS-1742/CS-1744 の最新版パッケージを選択してください。
2. 最新版パッケージをダウンロードし、コンピュータの任意のディレクトリに保存してください。
3. 同梱のファームウェアアップグレードケーブルを使用して、パッケージを保存したコンピュータの COM ポートとスイッチ リアパネルのファームウェアアップグレードポートを接続します。



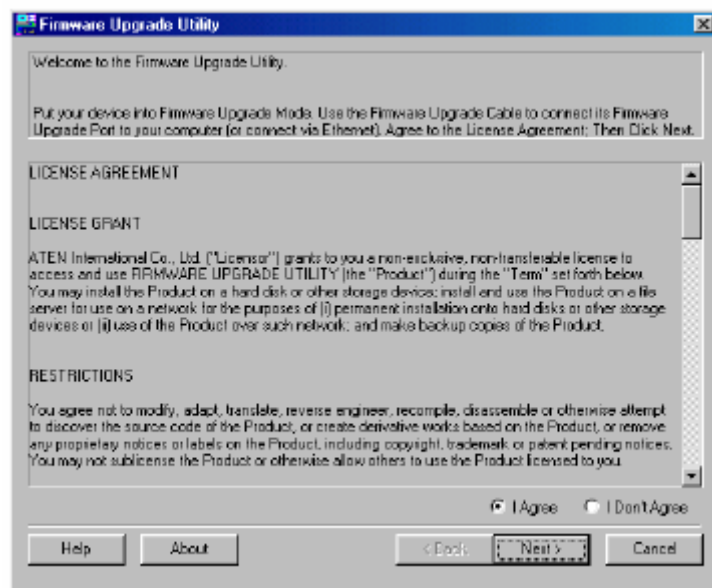
4. スイッチに接続されたコンピュータをシャットダウンします。
5. スイッチをファームウェアアップグレードモードにします(詳細は P.22)。フロントパネルの LED が点滅し、ファームウェアアップグレードモードで動作中であることを示します。

これでアップグレードの準備が整いました。

アップグレード開始

以下の手順に従ってアップグレード作業を進めてください。

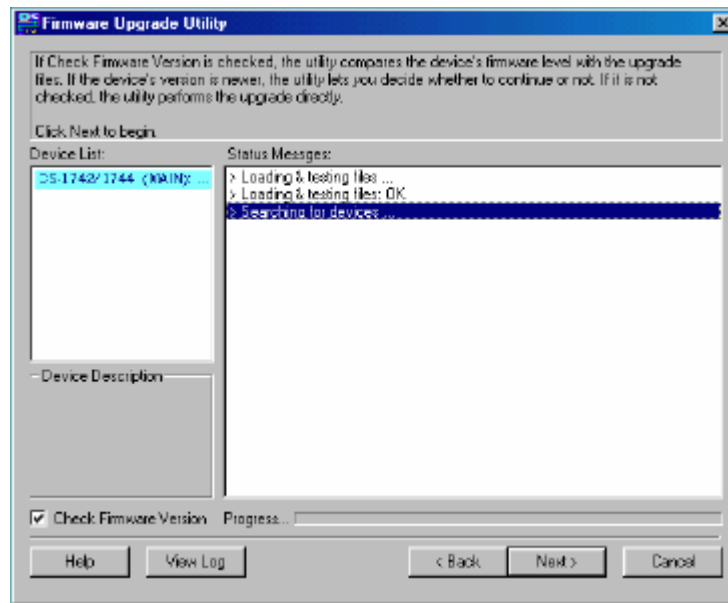
1. ダウンロードしたファームウェアアップグレードパッケージをダブルクリックまたはコマンドラインでフルパスを入力して実行します。以下のようなライセンス認証確認画面が表示されます。



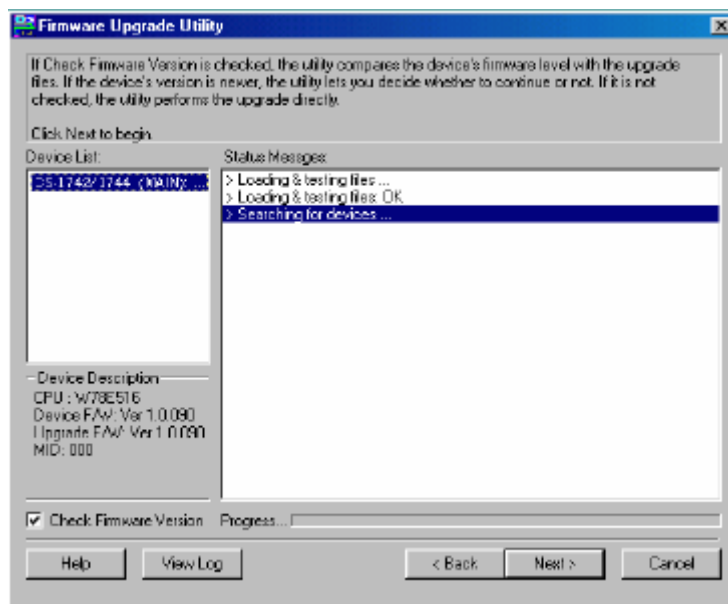
注意: 実際に表示される確認画面は、このスクリーンショットと異なる場合があります。

2. ライセンス規約に同意したら「I Agree」ラジオボタンをオンにして、「Next」を押して次に進んでください。

3. 「Next」を押すとファームウェアアップグレードユーティリティメイン画面が表示されます。Device List フィールドに、アップグレード可能なデバイスが表示されます。

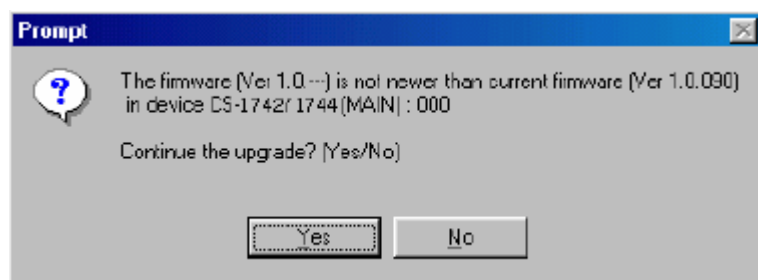


4. 「Device List」フィールドで選択されたデバイスの詳細が、画面左下の「Device Description」パネルに表示されます。



5. デバイスを選択後、「Next」をクリックしてアップグレードを実行します。

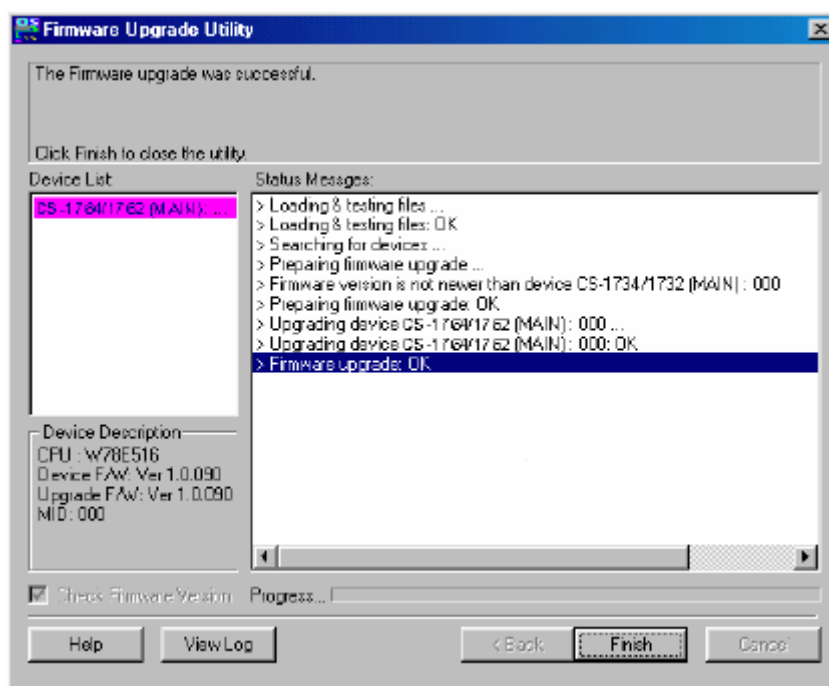
ここで Check Firmware Version にチェックが入っている場合、ユーティリティは現在のファームウェアバージョンとアップグレードパッケージのバージョンを比較します。もし現在使用のバージョンがアップグレードパッケージよりも高い場合は、このようなダイアログボックスが表示され、アップグレード実行継続/中止の確認を行います。



Check Firmware Version にチェックが入っていない場合、ユーティリティはバージョン比較をせずにアップグレードを行います。アップグレードの進捗状況はステータスフィールドとプログレスバーで表示されます。

アップグレード成功

アップグレード完了後、アップグレード成功のメッセージが表示されます。



「Finish」を押してファームウェアアップグレードユーティリティを終了してください。
ユーティリティ終了後、スイッチは自動的にファームウェアアップグレードモードを終了しますので、
接続しているコンピュータの電源をオンにしてください。

アップグレード失敗

アップグレード成功画面が表示されない場合は、アップグレードが正常に終了しなかったことを意味します。もう一度最初のステップからアップグレード作業をやり直してください。

仕様

機能		CS-1742	CS-1744
コンピュータ接続数		2	4
ポート選択		プッシュボタン、ホットキー	
コンソール側 コネクタ	キーボード	USB タイプ A	× 1
	マウス	USB タイプ A	× 1
	モニタ	HDB-15 メス	× 2
	オーディオ	ミニオーディオジャック	× 2
コンピュータ側 コネクタ		SPHD-15 メス × 2	SPHD-15 メス × 4
		SPHD-15 オス × 2	SPHD-15 オス × 4
USB ハブ		USB タイプ A × 2	
LED	オンライン/ 選択ポート	オレンジ × 2	オレンジ × 4
	USB	グリーン × 2	グリーン × 4
ファームウェアアップグレードポート		RJ-11 × 1	
スキャンインターバル		1～99 秒(ユーザー設定)/5 秒(デフォルト)	
キーボード/マウス エミュレーション		USB	
VGA 解像度		2,048 × 1,536; DDC2B 準拠	
電源仕様		DC 5V	
動作環境	動作温度	0～50℃	
	保管温度	-20～60℃	
	湿度	0～80%RH 結露なきこと	
ケース材料		メタル	
重量		820g	1030g
サイズ (W×D×H)		200 × 74.5 × 42mm	260 × 74.5 × 42mm

トラブルシューティング

症状	考えられる原因	対処
動作が不安定	供給電力が不十分	スイッチへの電力供給が不足、または USB ハブ経由のデバイスへの電源供給が不足しています。別売の AC 電源アダプタが必要です。 型番: 0AD8-0005-21B
キーボード/マウスが反応しない	キーボード/マウスのリセットが必要	キーボード/マウスのケーブルを一度抜いて接続し直してください。 (CS-1734A のみ) フロントパネル ポート選択プッシュボタン 1 と 2 を 2 秒以上押し続けてください。
	キーボード/マウスのケーブルが適切に接続されていない	各ケーブルが適切に接続されているか確認してください。
	KVM スイッチのリセットが必要	接続したすべてのデバイス・KVM スイッチの電源をオフにしてください。オフにして 5 秒以上待ってから、再起動してください。詳細は P.18 をご参照ください。
USB ハブに接続したデバイスが反応しない	USB リセットが必要	リアパネルに接続した USB デバイスのコネクタを接続し直します。 USB リセットホットキーを実行します。詳細は P.23 をご参照ください。
USB ハブに接続されたデバイスが Windows で正しく認識されない	デバイス接続順序の問題	<ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータに接続した KVM ケーブルの USB コネクタを抜きます。 2. Windows のデバイスマネージャから「！」マークのついた不明なデバイスを削除します。 3. KVM ケーブルの USB コネクタを接続し直すと、Windows がデバイスを再認識します。
Sun システムが起動しない	コンピュータポートのプラットフォーム設定が必要	Sun システムを接続する場合は、先にポートのプラットフォーム設定を行う必要があります。P.22 の説明にしたがって正しく設定してください。

製品保証規定

本製品および付属のソフトウェア、ドキュメントの使用によって発生した装置の破損・データの損失等の損害に関して、直接的・間接的・特殊な事例・付帯的または必然的であるかを問わず、弊社の損害賠償責任は本製品の代金相当額を超えないものとします。

製品の販売店は、製品および本ドキュメントの使用に関して、品質・機能・商品性および特定の目的に対する適合性について、法定上の、明示的または黙示的であるかを問わず、いかなる表示・保証も行いません。

弊社は製品および付属のソフトウェア・ドキュメントについて、予告なしに改良・改訂を行う権利を有します。詳細については販売店までお問い合わせください。